

施策評価シート(令和3年度実施施策)

総合計画 体系	政策№	3	政策名	健やかで人にやさしいまちづくり	施策主管課	健康ふくし課
	施策№	3-4	施策名	障がい者福祉の充実	施策主管 課長名	平山 正孝
関係課	健康ふくし課					

1. 施策の目的

対 象	A 町民・地域・事業所	意 図	A 障がい者への理解が浸透し共生している
	B 障がい者		B 積極的に社会参加しつつ自立した生活を過ごしている

2. 成果指標

2. 成果指標				上段：目標値		下段：実績値		
指標名		単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①	A 障害者総合支援法によるサービス利用者の障害者手帳所持者に占める割合（増加）（現状値：H30時点）	%	11.7	12.6	12.7	12.9	13.1	13.3
				----- 13.2	-----	-----	-----	-----
②	B 地域生活支援事業利用者の障害者手帳所持者に占める割合（増加）（現状値：H30時点）	%	10.2	10.8	11	11.3	11.5	11.8
				----- 8.7	-----	-----	-----	-----
③								
				-----	-----	-----	-----	-----
④								
				-----	-----	-----	-----	-----

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

①	障がい者手帳の新規取得者へサービス内容を周知したことにより、サービス内容が理解され障がい者のニーズに応じたサービス利用につながった。
②	コロナ禍により対面で実施する日中活動の利用を支援する業務が減少したことにより、相対的に地域生活支援事業利用者数が減少した。
③	
④	

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

・重度心身障がい者医療費給付事業の現物給付を実施することで、障がい者の利用手続き上の負担軽減を行い、利用の促進につなげた。

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

第4期障がい者基本計画及び第7期障がい福祉計画、第3期障がい児福祉計画の令和5年度策定に向け、障がい者地域自立支援協議会や専門部会の機能強化のための研修等の実施。また、相談業務に係る相談内容の複雑化・困難化に対応するとともに、相談支援業務の拠点となる「基幹相談支援センター」の設置に向け、近隣町村との連携に向けた協議を進める。

6．施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和3年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4120	障がい者支援事業	6	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
2	4123	重度障がい者支援事業	45,510	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
3	4125	自立支援給付事業	394,071	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
4	4127	地域生活支援事業	10,724	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
5	4128	自立支援医療給付事業	9,395	現状維持	現状維持	⑤現状維持	